

2025 年 8 月 5 日

株式会社 アドバンテッジリスクマネジメント

代表取締役社長 鳥越 慎二

(東証スタンダード コード 8769)

「心の健康」投資拡大に向けて設立された共同事業体

「心の健康投資推進コンソーシアム」に一般会員として参画

～ 当社取締役の住田健介が副代表理事に就任 ～

株式会社アドバンテッジリスクマネジメントは、2025 年 7 月 18 日に設立された一般社団法人「心の健康投資推進コンソーシアム」において、一般会員として参画することをお知らせいたします。またかねてより同団体の発起人として参画しておりましたが、団体設立に伴い、当社取締役 メンタリティマネジメント事業部門担当 上席執行役員の住田 健介が副代表理事に就任いたしました。企業の現状やニーズ、およびサービス開発に対する課題を踏まえた提言など、当社ならではの視点から情報提供を行うことで、当団体の発展に寄与してまいります。

■「心の健康投資推進コンソーシアム」とは

産官学のステークホルダーが協力して職域の「心の健康」投資を拡大することで、個人の仕事の生産性やワーク・エンゲイジメントの向上、そして組織のパフォーマンスや従業員エンゲイジメントの向上を目指して設立されました。当団体は、67 の会員団体の賛同を得るとともに、健康経営を推進する企業の人事担当者や当分野をリードする学識者等から構成する 16 名のアドバイザリーボード、そして経済産業省、厚生労働省、その他の民間団体の協力を得て運営します。一般会員で構成する社員総会が意思決定機関となり、雇用主・アカデミアで構成されるアドバイザリーボード、政府・民間等の連携団体が一体となって活動します。

【法人概要】

名称: 一般社団法人心の健康投資推進コンソーシアム

設立: 2025 年 7 月 18 日

目的: 産官学のステークホルダーが協力して職域における人と組織の課題を解決する「心の健康投資」を拡大する

主な活動: 心の健康投資に関する普及啓発/心の健康投資に関するサービスの品質向上・活用促進/「心の健康投資」に関する産学官等関係者間の連携・協働

会員: 一般会員 63 団体/賛助会員 4 団体

代表理事: 川上 憲人(一般財団法人淳風会 代表理事 理事長 / 東京大学名誉教授)

《当社取締役 住田 健介より》

このたび、「心の健康投資推進コンソーシアム」の設立に参画できたことを大変光栄に思います。

日本企業における従業員の心の健康は、組織の持続的成長や生産性向上に不可欠な要素です。

産官学が連携し、より多くの企業が心の健康への投資を拡大することで、個人・組織双方のパフォーマンス向上と社会全体の活力創出に貢献できると確信しています。

今後も当社は、良質なメンタルヘルスサービスの提供と普及を通じて、社会課題の解決に取り組んでまいります。

一般社団法人心の健康投資推進コンソーシアムのホームページ <https://mwi.or.jp>

同法人に関するお問い合わせは下記事務局宛にお願いいたします。

一般社団法人心の健康投資推進コンソーシアム事務局(株式会社シード・プランニング/株式会社 NTT データ経営研究所)

info@mwi.or.jp

■参考：「心の健康」投資拡大に向けて設立された共同事業体に参画(当社プレスリリース)

<https://www.armg.jp/news/newsrelease/2025/0605-2/>

株式会社アドバンテッジリスクマネジメント

(本社:東京都目黒区、代表取締役社長:鳥越 慎二)

<https://www.armg.jp/>

企業に未来基準の元気を!



1995 年、休職者の所得を補償する保険「GLTD(団体長期障害所得補償保険)」専業代理店として創業。

2002 年より、日本で初めてストレスチェックを取り入れた、予防のための EAP(従業員支援プログラム)サービスの提供を開始し、周辺領域へと事業を拡大。

現在は、EAP や研修・ソリューション、健康経営支援を軸とする「メンタリティマネジメント事業」、病気・ケガ、出産・育児、介護による休業・復職支援や仕事との両立支援を軸とする「就業障がい者支援事業」、個人向け保険販売を軸とする「リスクファイナンス事業」を展開。

従業員の「ウェルビーイング」、「ハピネス」向上を掲げ、今後は福利厚生アウトソーシングや労務管理支援、組織活性のためのツールなどへと事業拡大。各種サービスの DX 化を推進し、「ウェルビーイング領域における No.1 プラットフォーマー」をめざす。

【当社の参画に関する報道関係者からのお問い合わせ先】

株式会社 アドバンテッジリスクマネジメント 広報担当:小林 pr-info@armg.jp